

NTT 東日本関東病院にて胃粘膜下腫瘍(消化管間質腫瘍、平滑筋腫、神経鞘腫)の手術あるいは生検を受けた方へ

本研究はまれな疾患である胃粘膜下腫瘍の中で、消化管間質腫瘍 (Gastrointestinal stromal tumor, 以下 GIST と略す) と平滑筋腫、神経鞘腫の細胞診の所見を比較して検討するものです。研究の詳細は下記のとおりです。本研究は NTT 東日本関東病院倫理・医療監査委員会で承認され、NTT 東日本関東病院の病院長の許可を得て実施するものです。この研究は当院で病理診断に用いた病理・細胞診検体を使用するため、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報をホームページ上で公開します。

【研究内容】 過去に採取した細胞診標本と病理組織検体を用いて、胃の GIST、平滑筋腫、神経鞘腫の細胞学および免疫組織化学的な特徴を比較検討する。

【研究機関】 NTT 東日本関東病院・臨床検査部

【研究責任者】 奥山 力也(臨床検査部・臨床検査技師)

【研究の目的】 胃粘膜下腫瘍の GIST、平滑筋腫、神経鞘腫の細胞所見・免疫組織化学所見を比較検討し、形態的な特徴を明らかにする。

【研究の方法】

対象：NTT 東日本関東病院において胃の GIST、平滑筋腫、神経鞘腫と病理診断され、内視鏡検査の際に吸引細胞診を施行した方のホルマリン固定パラフィン包埋組織と細胞診標本。

方法：細胞診標本を再検討し、それぞれの疾患の特徴を把握する。また、ホルマリン固定パラフィン包埋組織を用いて免疫組織化学的な検索を追加する。

利用するカルテ情報：年齢、性別、診断名、臨床経過、治療内容などを適宜使用する可能性がある。ただし、個人の特定される情報は絶対に用いない。

【個人情報の保護】 氏名、生年月日、住所、電話番号などの個人を特定できる個人情報は使用しない。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表する際も、個人を特定できる個人情報は使用しない。

***上記研究に検体の利用をご了解頂けない場合は以下にご連絡ください。**

【問い合わせ先】 NTT 東日本関東病院・臨床検査部 臨床検査技師 奥山 力也
〒141-8625 品川区東五反田 5-9-22 TEL (03)3448-6111 (代表)